

4 洗浄・掃除

仔牛は細菌感染に対する抵抗力が弱いため、雑菌を増やさないよう衛生管理にも気を配り、下痢などを防ぎましょう。

表4 ほ乳機具の洗浄と寝床の掃除

	洗浄・掃除作業	作業の意味
ほ乳器具	洗剤を使う 汚れがひどい場合はブラシ等を使用して洗浄(写真11)	ミルクは脂肪やタンパク質を多く含み、湯洗いだけで汚れが落ちないため
	乳首、ほ乳瓶の口や肩の部分は念入りに	汚れがたまりやすい部分のため(図2)
	劣化したゴム(乳首)は、すぐ新しいものに交換する	劣化した部分に汚れがたまり、雑菌が繁殖しやすいため
バケツ	こまめに洗浄する(基本は給与毎に)	汚れたバケツでの給与は、仔牛の食欲を低下させるため 汚れたバケツでの給餌は、細菌感染の原因になるため(写真12)
ベッド	汚れた部分を取り除き、乾いた敷料をたっぷり入れる	乾いた敷料は仔牛の身体を汚さず(写真13)保温効果もあるため(乾いたものを継ぎ足していただく方法もある)
	仔牛を入れ替える前に、床や壁を洗浄・消毒する※	細菌、ウイルスなどへの感染を予防するため

※お勧めの消毒方法【石灰塗布】

石灰塗布・・・粉状の石灰を水に溶いたもの(石灰乳)を壁などに塗る



写真11 ほ乳瓶洗浄用のブラシを用意すると便利

瓶の口や空気穴など細かい所は歯ブラシが最適!



写真12 給与バケツは洗浄しやすいものを使用する

角のあるものは洗いづらく汚れがたまりやすい

汚れの落ちにくい場所をていねいに洗浄

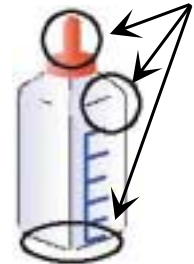


図2 ほ乳瓶の汚れやすい箇所



写真13 仔牛の身体が汚れない環境をたもつ

寝床が汚れている目安
→仔牛のココが汚れます...

<石灰塗布の手順>

- ①はじめに汚れた寝わらを全部出し、キレイに掃除する
- ②はけなどで、全面を石灰塗布する(写真5)

<石灰塗布で期待できる効果>

- ・石灰の強アルカリによる高い消毒効果がある
- ・石灰乳が乾くと雑菌を封じ込める作用がある



写真14 石灰塗布したペン

